

2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール



自治体の概要

- ◆ 人口 約51万人(面積 約430km²)
- ◆ 温暖少雨な瀬戸内海式気候
- ◆ 観光資源が豊富
- ◆ 防災士数日本一



日本最古の温泉といわれる『道後温泉』



現存12天守の一つ『松山城』

今後のビジョン・計画

松山市SDGs未来都市計画

2030年のあるべき姿

「安全で環境にやさしい
持続可能な観光未来都市まつやま」

経済

観光都市として
選ばれるまち

社会

安全・安心で
快適なまち

環境

豊かな環境と
共生するまち

先人から受け継いだ多くの宝を活かし、
幸せを実感しながら住み続けられるまちへ

SDGsに関する特徴的な取組

◆ 松山SDGsプラットフォーム事業

- “全員参加で、持続可能な地域づくり”をテーマとして、多様なステークホルダーとのパートナーシップの形成に加え、加入団体自身が地域課題解決のための事業に参画できる、官民連携・課題解決型のプラットフォーム「松山市SDGs推進協議会」を設置。



①情報を共有

セミナーやワークショップでSDGsに関する知見や地域課題を共有



②団体間でつながる

団体間で地域課題解決のための事業を検討、コミュニティを形成



③分科会で実践

目的を共有する団体で分科会を設置し、地域課題の解決に向けプロジェクトを実践



参画団体が
ヒト・モノ・カネを
出し合い
事業を実施！

先行分科会！

◆ スマートアイランドモデル分科会



中島



- ・松山沖に浮かぶ自然豊かな離島「中島(なかじま)」が舞台
- ・島が抱える、人口減少や少子高齢化、エネルギーの脆弱性などの地域課題を解決し、持続可能なスマートアイランドの実現を目指す

- ①再生可能エネルギーの地産地消
- ②利便性が高く安全安心な交通網の整備
- ③島内のにぎわい創出

☞ 会員団体16団体とプロジェクトを進行中！！

